

# 平成25年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

## 消防局

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
消防総務課	西消防署建設に伴う経費	59,748	平成25年6月末に竣工し、7月から運用開始予定の西消防署の初度調弁経費及び旧庁舎の解体整備。	41,000	B
消防総務課	消防庁舎整備(南消防署車庫改修)	5,611	平成24年度末に消防庁から貸与を受ける予定の緊急消防援助隊車両に対応するため、車庫の改修を行う。	3,500	B
消防総務課	消防庁舎整備(防災センター備蓄倉庫屋根改修)	3,721	平成7年に建設の防災センター備蓄倉庫屋根の劣化部分の改修を行う。	0	E
消防課	サイレン等取付塔の新設	4,321	消防団施設の各拠点ごとに建てられたサイレン等取付塔の撤去及び新設工事を行う。	2,000	B
消防課	消防施設整備	4,242	消防団施設の防災拠点となるポンプ格納庫の施設改修を行う。	3,000	B
消防課	消防車両整備	136,185	各種災害に対して迅速な対応ができる体制を整えるため、長期の使用により性能低下したはしご付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車等の更新整備を行う。	125,700	B
消防課	消防団用小型動力ポンプの更新	6,720	各種災害に対して迅速な対応ができる体制を整えるため、長期の使用により性能低下した小型動力ポンプの更新整備を行う。	6,400	B
消防課	耐震性貯水槽40㎡型の設置	16,024	市内の水利不便地の消防水利確保及び火災延焼拡大防止の強化を図るため、耐震性貯水槽40㎡型を設置する。	12,000	B
消防課	消火栓整備	12,417	火災発生時において、消防活動に必要な水利を有効かつ確実に確保するため、消火栓の新設等の整備を行う。	9,000	B
消防課	ポンプ格納庫の新築	25,120	消防団の防災拠点となるポンプ格納庫の建替えを行う。	19,000	B
消防救急課	ドクターカー運用	9,913	市立奈良病院におけるドクターカーの運用及び救急隊員の教育研修図書等の購入	9,800	B
消防指令課	消防通信指令総合システム更新	8,484	平成18年3月に更新した現在の消防指令システムは、平成28年2月末でリース契約期間が終了するため、本システム更新に向け実施設計を行う。	8,000	B

- 査定理由
- A: 要求どおり全額を認めているもの
  - B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの
  - C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの
  - D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの
  - E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの
  - F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成24年度に前倒ししたもの